



平成27年8月28日

報道各位

一般社団法人日本フードサービス協会  
会長 櫻田 厚

**ミラノ万博・日本館レストランに国産豚肉がヨーロッパ初上陸！**

**『Premium Pork Cutlet “TONKATSU”』**

**(日本産とんかつ)を販売開始！！**

本年5月1日より世界各国から148カ国が参加する、食をテーマとした「ミラノ国際博覧会」が開催されています。

各国のパビリオンでは、創意工夫を凝らし自国の名物料理や食料にまつわる先端技術をアピールしていますが、日本館は本格的な日本食を味わえること等から、連日長蛇の列ですでに来館者は100万人を突破しています。

一般社団法人日本フードサービス協会（略称JF）は、会員各社の協力を得て、日本館レストランゾーンの全体運営に携わっております。

日本館レストランゾーンでは、懐石料理はじめ、和牛すき焼き・ステーキ、寿司、蕎麦、カレーライス等、多彩な日本食を提供しており、各国パビリオン（政府館）レストランの売上げランキングでも高い業績を上げています。

各レストランでは、EUの認証を得た和牛や米のほか、EUと日本政府の合意に基づく特例措置により、万博の開催期間中の日本館レストランに限り使用が許可された「かつお節」等が活用されていますが、この度、新たに「国産豚肉」を「とんかつ」メニューとして販売することとなりました。

これは、世界が注目する日本食マーケットを一段と拡大することを目的とした、ヨーロッパ市場における外食産業界の初の試みとなります。

「日本産とんかつ」メニューの概要についてお知らせします。

#### 記

・メニュー名 『Premium Pork Cutlet “TONKATSU”』（日本産とんかつ）

・豚肉 国産豚肉（千葉県旭食肉協同組合「いも豚」※）

※主にさつまいも、タピオカいも等のイモ類を飼料に育てられた甘みのある豚肉です。

・販売予定期間 8月31日～10月31日

・販売予定価格 18ユーロ

※日本政策金融公庫（千葉支店）の協力をいただいています。

なお、本件のお問い合わせは協会事務局（03-5403-1060）までお願いいたします。

以上